

**【船橋 R C 合同例会・卓話『三番瀬』写真家渡辺行雄氏】**

**【会長挨拶】 会 長 越 田 光 子**



皆様こんにちは、みなとロータリーの越田でございます。  
本日は、写真家の渡辺行雄様ようこそおいで頂きましてありがとうございます。

暑さ寒さも彼岸までと言われますが、まだ九月なのに朝晩肌寒さ

を感じるこの頃です。皆様には夏の疲れが出る頃ですのでお体には充分お気を付け下さい。

又、この度は船橋クラブの山田会長より写真家渡辺行雄先生をお招きして卓話をお願いしているが、みなとクラブさんも一緒に如何ですか？と声をかけて頂きまして、このような合同例会が出来ましたことを心よりお礼申し上げます。

本日卓話をして頂きます渡辺行雄先生が、我が船橋の三番瀬に 25 年も前より関心を持ち続けカメラに収めて、この様な素晴らしい写真集を作成して頂きました事を改めまして感謝申し上げます。

写真集のどの写真を拝見しても鳥や貝、海の幸、富士山、漁師の人々の海に生きる男のたくまさが生き生きと写真を通して伝わってまいります。船橋の文化を世界に広めて頂きました事、誠にありがとうございます。船橋市には、この様に多方面で活躍した人々が沢山おいでになるそうです。会員減少の中で私達のロータリークラブでもこれからこの様な方々をお迎えして船橋の文化を見直しするのも、一案であるのかしらと思っております。



**【幹事報告】 幹 事 丹 羽 哲 夫  
当クラブ関係**

- 1、今週の地区活動参加について。
  - ・10/3 地区ゴルフ大会当クラブより 5 名の登録、
- 2、10月のロータリーレート 1ドル=106円
- 3、月信13号 ロータリー財団・米山記念奨学会 寄付者名簿「頁 23」に掲載された当クラブの内容に訂正がありました。ご確認下さい。

**次週平成20年10月14日(火)会員誕生日お祝い・会員卓話**

**Eメール [ordinatorc@sea.plala.or.jp](mailto:ordinatorc@sea.plala.or.jp)**

**【本日のお客様】**

写真家 渡辺 行雄 様  
卓話 「三番瀬」



**ロータリー情報委員会**

平山郁夫と大いなるシルクロード展を見て  
山梨県北杜市八ヶ岳南麓の景勝地にたつ  
平山郁夫シルクロード美術館

日本画家・平山郁夫の絵画作品と平山夫妻が40年間にわたって収集してきたシルクロードの美術品を公開するため、2004年7月に開館。毎年2回、シルクロードをテーマにした企画展を開催、この度、新館完成を記念して、2008年7月13日～12月15日まで、最新作「古代ローマの遺跡、フォロ・ロマーノ」の日本初公開も含め、記念展が開催されています。

この展覧会は平山郁夫の描くローマから、西アジア、中央アジア、中国をへて朝鮮半島にいたるシルクロードをテーマとする作品群と、日本の伝統美を伝える絵画シリーズそして、シルクロードの文物を今に伝えるコレクションの三つから構成されています。

シルクロードの砂漠に行くキャラバンを描いた連作「大シルクロード」のうち4点「シルクロード行くキャラバン」「楼蘭砂漠に行く」「パルミラ遺跡に行く」「アフガンニスタンの砂漠に行く」は朝と夜、太陽と月を対比させた四曲一雙の大作です。

又、日本の美では現代の京の町並みを、洛中洛外図の伝統形式に納めた大作「平成の洛中洛外図」「浄土幻想(日野法界寺・宇治平等院)」など代表作の数々を展示しています。

更に、ギリシアの陶器やガンダーラの仏像や菩薩像シルクロード沿道諸国の王たちが発行した珍しいコイン等も展示されています。

**場 所** 山梨県JR小淵沢駅より小海線でひと駅目、甲斐小泉下車 駅前

**開館時間** 10時～17時(火曜日休館)

**入館料** 一般 1000円

都会の喧騒を離れて、緑に囲まれた清楚な佇まいの美術館で、雄大なシルクロードに思いを馳せ、平山郁夫の大作を鑑賞してみたいかがでしょう。

**【出席率】**

例会	月 日	会員数	基礎数	出席	欠席	MU	%
725	9/09	31	29	17	12	5	75.86
726	9/16	31	29	21	8	1	75.86
727	9/30	31	28	22	6	2	85.71

欠席者 国分 三木 金子(哲) 高橋 竹口  
松本

出席免除者 滝口 休会 今井 磯川

2008～2009年度	9/30	今年度累計額
ニコニコBOX	0	174,000
コインBOX	120	19,227

